

科目名	成人看護援助論Ⅱ				
担当講師名	内沢 恵利華	所属・役職	二戸病院 看護師	資格・免許	看護師
担当講師名	荻谷 真由美	所属・役職	二戸病院 看護師	資格・免許	看護師
担当講師名	峯崎 冴子	所属・役職	二戸病院 看護師	資格・免許	看護師
担当講師名	松田 裕美子	所属・役職		資格・免許	看護師
担当講師名	佐藤 洋子	所属・役職	主任看護教員	資格・免許	看護師
担当講師名	燕田 麻紀	所属・役職	主任看護教員	資格・免許	助産師
授業形態	講義・演習	単位数・時間数	1単位 30 時間	開講年次	2 学年前後期
講義の概要	【脳・神経、運動、免疫機能に障害をもつ大人への看護】 ○脳・神経、運動、生体防御系に健康障害をもつ大人へのアプローチ方法を理解する。 ○臨床で頻度の高い疾患の看護と治療・処置時の看護について学ぶ。 ○症状を訴える患者に看護する際の思考過程を学ぶ。				
到達目標	○健康レベルや機能障害に応じた看護を実践できる基礎的知識・技術を習得する。				
講義回数	講義内容				
1～5	1. 脳・神経機能障害もつ患者への看護 1) 症状・障害をもつ患者の看護 2) クモ膜下出血患者の看護 3) 脳梗塞患者の看護 4) 重症筋無力症患者の看護 5) 筋委縮性側索硬化症(ALS)患者の看護				講義・演習
6～9	2. 運動器機能障害をもつ患者への看護 1) 保存療法をうける患者の看護 2) 椎間板ヘルニア患者の看護 3) 大腿骨頸部骨折・大腿骨転子部骨折患者の看護 4) 脊髄損傷患者の看護 5) 四肢を切断した患者への看護				講義・演習
10～13	3. 免疫機能に障害をもつ患者への看護 1) アレルギーをもつ患者への看護 (2回) 2) 膠原病をもつ患者への看護 (1回) 3) 感染症をもつ患者への看護 (1回) 4) 血液・造血器疾患をもつ患者の看護 (1回)				講義・演習
14・15	4. 事例を用いた臨床判断(3. 免疫機能と合わせて)				演習
教科書等	教科書: 1.「脳・神経」 2.「運動器」 3.「アレルギー 膠原病 感染症」 「血液・造血器」 医学書院 資料:適宜配布				
成績評価方法	出席状況、授業参加状況、課題レポート、筆記試験等により総合的に評価します。				
履修上の留意点	解剖生理学・病態学・薬理学・フィジカルイグザミネーションの知識をふまえて授業に臨むこと。予習・復習をして授業に臨むこと。				
特記事項					